

2006年3月7日

90nm プロセス 1G ビット DDR2 SDRAM のサンプル出荷を開始 最先端プロセス採用により 800Mbps の高速データ転送を実現



エルピーダメモリ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 兼 CEO：坂本幸雄以下、エルピーダ）は、このたび、90nm プロセスを採用した第二世代 1G ビット DDR2 SDRAM のサンプル出荷を開始いたしました。

本製品は、512M ビット DDR2 SDRAM や Mobile RAM™ の量産適用にて実績のある 90nm プロセスを採用し、800Mbps までの高速動作を実現したものです。また、この第二世代品から、サーバやハイエンドデスクトップ PC 向けの高速度 DIMM（DDR2-800 品搭載の PC2-6400）やハイエンドノート PC 向けの大容量 2G バイト SO-DIMM、さらに、デジタルコンシューマ機器向けにも最適な ×16 ビット構成を新たに製品化します。結果、エルピーダの DDR2 SDRAM 製品はフルラインアップで様々な市場要求に対応することが可能となります。

新製品の主な特長は以下のとおりです。

- 高速データ転送速度

第二世代 90nm プロセス品では、800Mbps（DDR2-800）まで対応可能です。現行の第一世代 100nm プロセス品で主流の 533Mbps、400Mbps（DDR2-533、DDR2-400）

を上回る高速動作を実現しました。

- 大容量かつ薄型モジュールのラインアップ拡充

エルピーダ独自の積層 BGA パッケージ技術の適用により、サーバ用 4G バイト Registered DIMM、次世代サーバ用 4G バイト Fully Buffered DIMM など大容量・薄型モジュールを従来より提供してまいりましたが、さらに、ハイエンドノート PC 用 2G バイト SO-DIMM を製品化いたします。エルピーダの積層 BGA パッケージ技術はシステム上での冷却効率向上に貢献しています。

x16 ビット構成品にも対応

x16 ビット構成品を新たにラインアップすることにより、オンボード搭載で大容量メモリを必要とするデジタルコンシューマ機器や一部のノート PC においてシステム上での高密度実装が可能となります。

2G バイト SO-DIMM および x16 ビット構成品のサンプル出荷は 2006 年度第 1 四半期に、また、フルラインアップでの本格的な市場投入は第 2 四半期からを予定しております。

エルピーダは DRAM のリーディングカンパニーとして、これからも、量産プロセスの微細化、回路やパッケージングの適正化などにより、製品性能向上および生産性向上に積極的に取り組んでまいります。

新製品の主な仕様および本新製品を搭載したモジュールラインアップは別紙をご覧ください。

以 上

Mobile RAM はエルピーダメモリ株式会社の商標です。

ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

報道関係からのお問い合わせ先

エルピーダメモリ株式会社

広報グループ 高橋、小林

電話：03-3281-1648

E-mail：press@elpida.com

別紙

90nm プロセス 1Gb DDR2 SDRAM の主な仕様

製品名	EDE1104ABSE シリーズ (× 4 ビット構成) EDE1108ABSE シリーズ (× 8 ビット構成) EDE1116ABSE シリーズ (× 16 ビット構成) *
生産プロセス	90nm
データ転送速度	800Mbps (DDR2-800) 667Mbps (DDR2-667) 533Mbps (DDR2-533) 400Mbps (DDR2-400)
電源電圧	1.8V ± 0.1V
外形	68-ball FBGA(x4/x8)、92-ball FBGA(x16) 10.2mm x 18.2mm x 1.2mm

1Gb DDR2 SDRAM Rev.B 搭載 DIMM 製品

- Registered DIMM
 - 4G バイト EBE41RE4ABHA シリーズ
 - 2G バイト EBE20RE4ABFA シリーズ
- FB-DIMM
 - 4G バイト EBE41FE4ABHD/N シリーズ*
- SO-DIMM
 - 2G バイト EBE21UE8ABDA シリーズ*
- Unbuffered DIMM
 - 2G バイト EBE21UE8ABFA / EBE21EE8ABFA シリーズ*

* : 開発中